

東浦町まちづくりワークショップ 第3回「東浦町のしごとを語ろう！」 開催記録

1 開催概要

- 日 時：平成 29 年 11 月 18 日（土） 午後 1 時 30 分から午後 4 時
- 場 所：東浦町勤労福祉会館 2 階会議室 1
- 参加者数：16 名
- 内 容：
 1. 開 会
 2. あいさつ
 3. 本日の予定について
 4. 東浦町の現状と課題について
 5. グループワーク
テーマ『東浦町のしごとを語ろう！』
ステップ 1：「東浦町の現状」
ステップ 2：「将来のしごとを語ろう！」
ステップ 3：「発表」
 6. 閉 会

2 開催の様子



3 4 グループのまとめ

・各グループのキャッチコピー

農業	『もうかる農業』 『初めてにチャレンジ』 『東浦ブランドと農家アイドルで人を集める』
工業	『もうかる工業』 『「小」で「大」を超える』 『トヨタを呼ぼう』 『工場立地で人を集める』
商業	『もうかる商業』 『日本で1番「長い」商店街』 『1day パーティー』 『商業施設で人を集める』
その他	『於大と桜（八重）で観光名所をつくる！』 『東浦を冒険しよう』 『空き家・空地の活用等で人を集める』

・分野ごとのまとめ

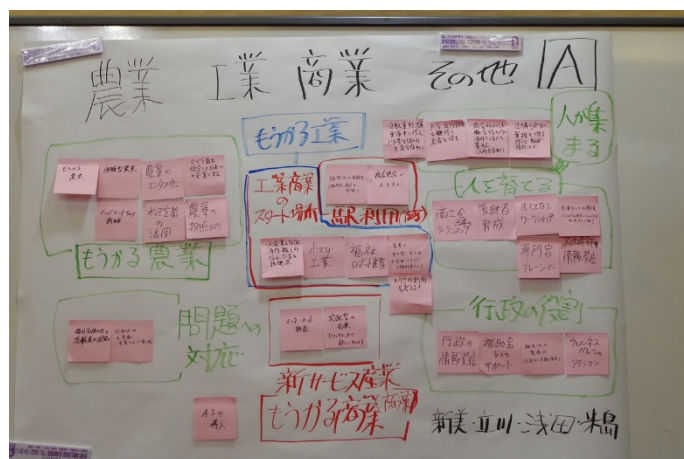
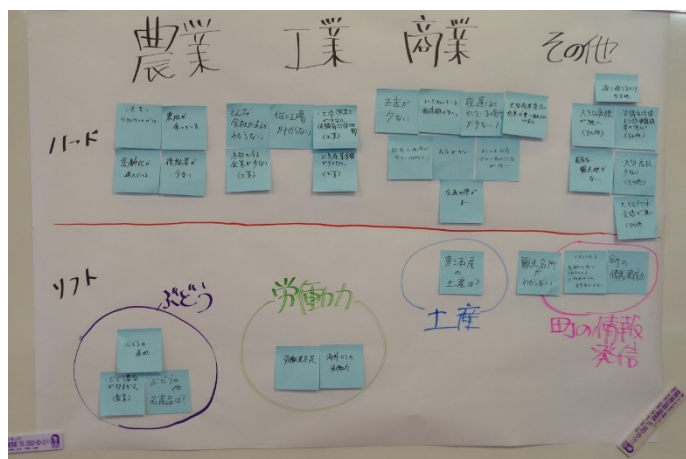
分野	現状・課題	産業振興のための方策
農業	○ 農地が余っている ○ 後継者が少ない ○ ぶどう農園が多い ○ ブランドが伝わっていない ○ 農家の総合直売所がげんきの郷しかない ○ ブドウ以外の特産がない ○ 減っていくブドウ畑 ○ げんきの郷が近い ○ 農業後継者の減少	➤ 農業のエンタメ化 ➤ 水辺空間の活用 ➤ 海外労働力と高齢者の活躍 ➤ AIの導入 ➤ チャレンジ農家支援（新種） ➤ 農家アイドル（ぶどう娘） ➤ 企業、県農業試験場（JA）との連携 ➤ 特産物開発・東浦のブランド化 ➤ 朝市、夜市の開催 ➤ 小・中・高で農業体験
工業	○ 何の工場かわからない ○ 工場（製造）が少ない ○ 労働者不足 ○ 大きなトラックが通れる道が少ない ○ 工業専用地の造成 ○ 石浜の工業団地がもったいない ○ 工業団地のようなまとまった地域が少ない	➤ 専門職人的な小企業を誘致 ➤ 福祉ロボット産業の取り入れ ➤ 若者への空き家・空き地を活用推進 ➤ 竹の活用 ➤ 工業が来るための整備、幹線道路の整備 ➤ 広告、インターネット情報発信 ➤ 東浦オリジナル製品の開発・ブランド化 ➤ 働く場所が少ない、地元の就職フェア ➤ 工場立地、工業団地の誘地を進める
商業	○ お店が少ない ○ 大型商業施設に商業が一本化されつつある ○ 交通の便がよい ○ 東浦産のお土産がない ○ 飲食店が少ない ○ イオンしかない ○ アミューズメント施設（ボーリング・スポーツ）がない	➤ 専門職人的な小企業を誘致 ➤ 若者への空き家・空き地を活用推進 ➤ 竹の活用 ➤ 駅周辺の再開発（飲食店、商店を誘致） ➤ インターネット販売、宅配型の商業 ➤ 商店街の再生 ➤ 東浦のブランド化 ➤ 朝市・夜市のマルシェの開催 ➤ ディナーショー、ビアガーデン、廃工場でレストラン、路上飲食コーナーの設置 ➤ 夜遅くまで運行するうらら ➤ イオン周辺の土地活用・日本一の大きさのイオン

観光	○ 有名な観光地が無い ○ 大きなイベント会場が無い ○ インターが町内にある、東西のアクセスが悪い ○ 町の情報発信力 ○	➤ 自転車、散歩道 東浦中に作る ➤ 総合的イベント会場を作り海外からも人を集める ➤ 大きな工場の見学 ➤ 空き家を居場所や居酒屋、商店などへ利用 ➤ 於大と桜の融合、観光地の整備化（公園など民間委託） ➤ 行政の情報発信力強化 ➤ 東浦まつりの開催（町全体を巻き込む）
その他	○ 大きな病院が無い ○ 近隣自治体より経済循環率が低い ○ 大学・高校少ない ○ 於大のふるさと ○ 若い人が外に出ていってしまう ○ 起業をする人が少ない	➤ 高校・大学・専門学校を作り、若者を増す ➤ 近隣自治体に少ない業種を増す 例えば福祉とか ➤ う・ら・らの小型化、そして自動運転、本数を多く ➤ 町が総合病院をつくる ➤ 新しいアイデアで起業する人への支援（または企業がスポンサーになれる仕組み）

グループA 新美・立川・浅田・米島

分野	キーワード	現状	産業振興のための方策
農業『もうかる農業』	ハード	○ 非耕作地が多い ○ 農地が余っている ○ 高齢化が進んでいる ○ 後継者が少ない	
	ソフト ぶどう	○ ぶどうの産地 ○ ぶどう農家が多すぎる ○ ぶどうの他 名産品は？	
			➢もうかる農業 ➢体験型の農業 ➢農業のエンタメ化 ➢ぶどう園を統合して日本一の企業とする ➢インバウンド向け戦略 ➢水辺空間の活用 ➢農業の拠点づくり
	問題への対応		➢海外労働力と高齢者の活躍を ➢非耕作地を整備し企業などに貸し出す
	➢A I の導入		
工業『もうかる工業』	ハード	○ どんな会社があるかわからない ○ 何の工場かわからない ○ 工場（製造）が少ない（近隣自治体と比較） ○ 本社のある企業が少ない ○ 2次産業金額が少ない	
	ソフト 労働力	○ 労働者不足 ○ 海外からの労働力	
	工業商業の スタート場所（重複）		➢大企業ではなく専門職人的な小企業を誘致 ➢小さな工業 ➢福祉ロボット産業 ➢若者へ 空き家・空き地を活用してもらう（補助金など） ☆竹の利用を考える！ ☆タケノコ〜カゴ等へ
商業『もうかる商業』	ハード	○ お店が少ない ○ にぎわっている商店街がない ○ 夜遅くまでやっている場所が少ない？ ○ 大型商業施設に商業が一歩化されつつある ○ 駅前の酒場が少ない（はやらない） ○ 商店が少ない ○ お洒落な店 何かに特化した店が無い ○ 交通の便がよい	
	ソフト 土産	○ 東浦産の土産は？	
	駅利用		➢駅周辺の再開発（飲食店、商店を誘致） ➢複合施設で人をよぶ
	新サービス 産業		➢インターネット販売 ➢宅配型の商業（ワンクリックで欲しいものが）

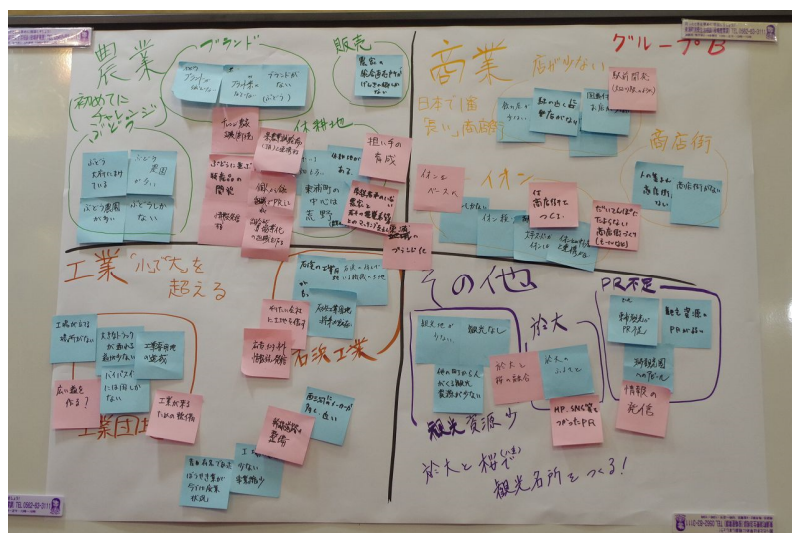
	工業商業の スタート場 所（重複）		▶大企業ではなく専門職人的な小企業を誘致 ▶小さな工業 ▶福祉ロボット産業 ▶若者へ 空き家・空き地を活用してもらう （補助金など） ☆竹の利用を考える！ ☆タケノコ〜カゴ等へ
その他	ハード	○ 通り過ぎるだけの立地 ○ 大きな病院が無い ○ 近隣自治体より経済循環率が低い！ ○ 有名な観光地が無い ○ 大学、高校少ない ○ 大きなイベント会場が無い	
	ソフト 町の情報発信	○ 観光名所がわからない ○ 馬駆け祭り（おまんこ）に町外からの 見学者が少ない ○ 町の情報発信力	
	人が集まる		▶自転車、散歩道 東浦中に作る（必要なら 知多半島全体に） ▶大学・専門学校を作り、若者を増す ▶総合的イベント会場を作り海外からも人を 集める（大府も含めて） ▶近隣に少ない業種を増す 例えば福祉とか
	人を育てる		▶商工会主導のワークショップ ▶後継者育成 ▶おもてなしワークショップ ▶東浦まつりの開催（はんだ山車まつりのよ うな町内全ての組） ▶専門家ブレーンに ▶文化遺跡等情報発信
	行政の役割		▶ 行政の情報発信 ▶補助金などのサポート ▶観光地の整備化（公園など民間へ委託） ▶ウェルネスバレーへのアクション



グループB

分野	キーワード	現状	産業振興のための方策
農業『初めてにチャレンジ』	ぶどう	○ ぶどう 大府に負けている ○ ぶどう農園が多い ○ ぶどうしかない ○ ぶどう農園が多い	
	ブランド	○ ぶどう ブランドが伝わっていない ○ 米 ブランド米になっていない ○ ブランドがない（ぶどう）	➤ チャレンジ農家支援（新種） ➤ ぶどうに並ぶ特産品の開発 ➤ 情報発信する ➤ 県農業試験場（J A）と連携する ➤ 個人から会社組織でPRしてゆく ➤ 組合など協業化の組織を作る
	販売	○ 農家の総合直売所がげんきの郷しかない	
	休耕地	○ 休んでいる田、畑も多い ○ 休耕地がある ○ 東浦町の中心は荒野	➤ 担い手の育成 ➤ 後継者のいない農家と若手の農業希望者とのマッチング支援
	東浦のブランド化（重複）		
工業『「小」で「大」を超える』	工業団地	○ 工場が立てる場所がない ○ 大きなトラックが通れる道が少ない ○ バイパス付近には田しかない ○ 工業専用地の造成	➤ 広い道を作る？ ➤ 工業が来るための整備
	石浜工業	○ 石浜の工業団地がもったいない ○ 石浜の休んでいる織機の土地 ○ 石浜工業団地 将来が見えない	➤ やりたい会社土地を貸す ➤ 広告、インターネット情報誌発信
		○ 西三河にメーカーが多く、近い ○ 昔有名であったぼうせき業が今では廃業状況 ○ 工場数が少ない 事業縮小	➤ 幹線道路の整備
	東浦のブランド化（重複）		

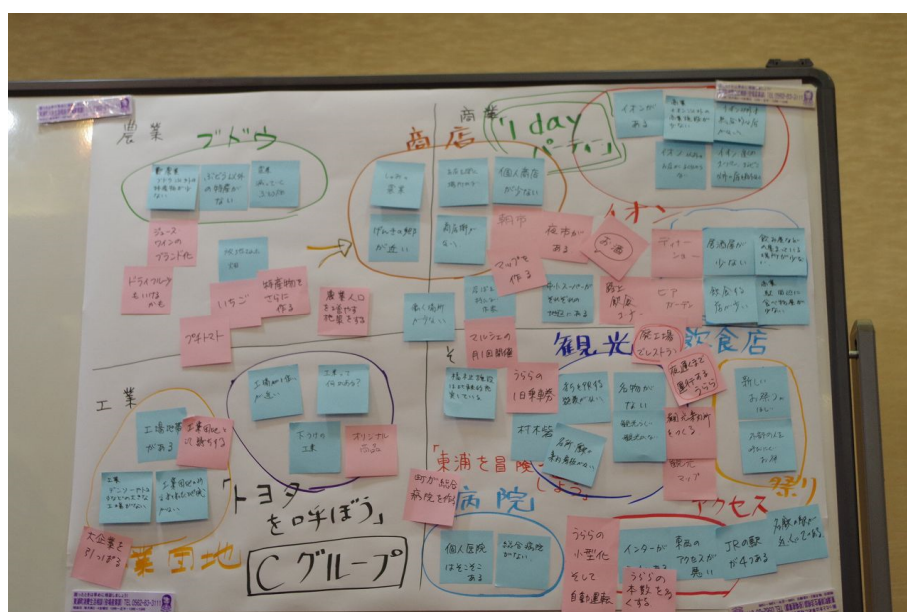
商業 『日本で一番「長い」商店街』	店が少ない	○ 飲み屋が少ない ○ 駅の近くに店がない ○ 国道付近にお店が少ない ○ 商業で栄えているのは緒川	➢ 駅前開発（大田川駅のように）
	イオン	○ イオンしかない ○ イオン頼り ○ 大手スーパーがイオンしかない ○ イオンと中小店と連携がない	➢ イオンをベースに ➢ 商店街をつくる ➢ だいてんぽにたよらない商店街づくり
	商店街	○ 人の集まれる商店街がない ○ 商店街がない	
	東浦のブランド化（重複）		
その他 『於大と桜（八重）で 観光名所をつくる！』	観光資源少	○ 観光地が少ない ○ 観光なし ○ 他の町から人がくる観光資源が少ない	➢ 於大と桜の融合（重複）
	於大	○ 於大のふるさと	➢ 於大と桜の融合（重複） ➢ H P、S N S等をつかったP R
	P R 不足	○ 東浦観光がP R 不足 ○ 観光資源のP Rが弱い ○ 知多観光圏へのアピール	➢ 情報の発信
	東浦のブランド化（重複）		



グループC

分野	キーワード	現状	産業振興のための方策
農業	ブドウ	○ ブドウ以外の特産物が少ない ○ ブドウ以外の特産がない ○ 減っていくブドウ畑	➢ ジュース・ワインのブランド化 ➢ ドライフルーツもいけるかも
	商店（重複）	○ しゅみの農業 ○ お店を開く場所がない ○ 個人商店が少ない ○ げんきの郷に近い ○ 商店街がない	➢ 朝市 ➢ 夜市がある ➢ マップを作る
	商店につながる↑	○ 放置された畑	➢ ブチトマト ➢ いちご ➢ 特産物をさらに作る ➢ 農業人口を増やす施策をする
			➢ 働く場所が少ない（重複）
『トヨタを呼ぼう』 工業	工業団地	○ 工場地帯がある ○ デンソーやトヨタなどの大きな工場がない ○ 工業団地のようなまとまった地域がない	➢ 工業団地として誘致する ➢ 大企業を引っばる
		○ 工場と住いが近い ○ 工業って何がある？ ○ 下うけの工業	➢ オリジナル商品
			➢ 働く場所が少ない（重複）
商業『1dayパーティー』	商店（重複）	○ 趣味の農業 ○ お店を開く場所がない ○ 個人商店が少ない ○ げんきの郷に近い ○ 商店街がない	➢ 朝市 ➢ 夜市がある ➢ マップを作る
	イオン	○ イオンがある ○ イオン以外の商業施設が少ない ○ イオン以外は総合的な店がない ○ イオン以外のお店がよく分からない ○ イオン、近くのスーパー、コンビニ以外の店を知らない	
	飲食店	○ 居酒屋が少ない ○ 飲み屋などの集まっている場所が少ない ○ 飲食する店が少ない ○ 駅周辺に食べ物屋が少ない	➢ ディナーショー ➢ ビアガーデン ➢ 路上飲食コーナー ➢ 廃工場でレストラン ➢ 夜遅くまで運行するうらら
		○ 店舗を持たない作家	➢ マルシェの月1回開催
			➢ 働く場所が少ない（重複）

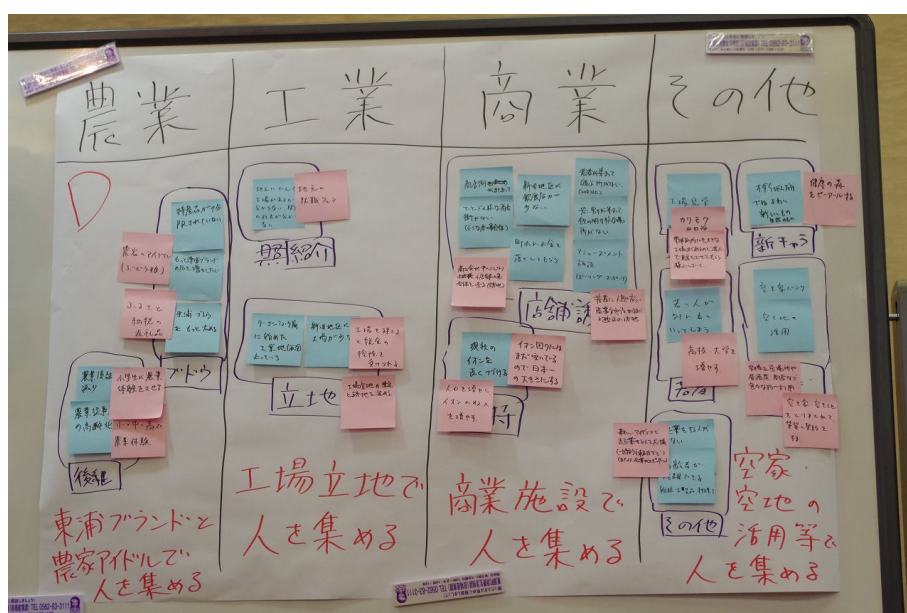
その他『東浦を冒険しよう』	観光	○ まちをPRする施設がない ○ 名物がない ○ 観光らしい観光がない ○ 村木砦 ○ 名所・歴史の案内看板がない	➢ うららの一日乗車券 ➢ 観光案内所をつくる ➢ 観光マップ
	祭り	○ 新しいお祭がほしい ○ 外部の人を呼びにくいお祭	
	アクセス	○ インターが町内にある ○ 東西のアクセスが悪い ○ JRの駅が4つある ○ 名鉄の駅が近くに2つある	➢ う・ら・らの小型化 ➢ そして自動運転 ➢ うららの本数を多くする
	病院	○ 個人医院はそこそこある ○ 総合病院がない	➢ 町が総合病院をつくる
		○ 福祉施設は比較的充実している	
			➢ 働く場所が少ない（重複）



グループD

分野	キーワード	現状	産業振興のための方策
農業 『東浦ブランドと 農家アイドルで人を集める』	ブドウ	○ 特産品が十分PRされていない ○ もっと東浦ブランドの品を増やしたい ○ 東浦ブドウをもっと広める	➢ 農家アイドル（ぶどう娘） ➢ ふるさと納税の返礼品
	後継	○ 農業後継者の減少 ○ 農業従事者の高齢化	➢ 小学生に農業体験をさせる ➢ 小・中・高で農業体験
工業 『工場立地で人を集める』	紹介	○ 地元どんな工場があるか分からない、就職の仕方が分からない	➢ 地元の就職フェア
	立地	○ リーマンショック前に始めた工業地（石浜）止まっている ○ 新田地区に工場が少ない	➢ 工場を建てると税金の控除を受けられる ➢ 工場立地の誘地を進める
商業 『商業施設で人を集める』	店舗誘致	○ 商店街がまとまっていない ○ アーケードの様な商店街がない（小さな店の集合体） ○ 新田地区に飲食店が少ない ○ 町内にお金を落としてもらう ○ 若者が集まって遊ぶ所がない（20才以上） ○ 若い男が集まって飲み明かす様な場所がない ○ アミューズメント施設（ボーリング・スポーツ）	➢ 商工会が中心となり小店舗の集合体を作る（誘致） ➢ 若者に人気の高い商業施設や遊べる施設の誘致
	維持	○ 現状のイオンを長くつづける	➢ イオン回りにはまだ空いているので日本一の大きさにする ➢ 人口を増やしイオンの収入を増やす

『空き家・空地の活用等で人を集める』 その他	観光	○ 工場見学	➢ カリモク工場見学 ➢ 東浦町内にも大きな工場があるので進んで見学をさせてもらう様にしていく
	新キャラ	○ オダイちゃんだけではよわい 新しいもの自然のもの	➢ 健康の森をピーアールする
	若者	○ 若い人が外に出ていってしまう	➢ 高校・大学を増やす
	空き家・空き地	○ 空き家バンク ○ 空地の活用	➢ 空き家を居場所や居酒屋、商店など色々な物へ利用 ➢ 空き家、空き地をとりまとめて賃貸の契約をする
	その他	○ 起業をする人が少ない ○ 高齢者が活躍できる（伝統・工芸品・料理）	➢ 新しいアイデアで起業する人を応援（一時的補助など）（または企業がスポンサーに）



4 参加者アンケートの結果（15名より回収）

問1 本ワークショップを知ったきっかけ（当てはまるもの1つに○）

選択肢	件数
募集案内チラシ	1
広報	6
東浦町ホームページ	0
SNS	0
友人・知り合いなどから聞いた（誘われた）	6
その他	0

問2 本ワークショップの満足度についてお選びください。（当てはまるもの1つに○）

選択肢	件数
大変満足	1
満足	13
不満	0
大変不満	0

問2-1（問2で1・2と回答した方）満足した理由【当てはまるものすべてに○】

選択肢	件数
時間が適切だった	3
作業の内容が適切だった	4
今後のまちづくりを考えるよい機会となった	8
資料等がわかりやすかった	1
その他	1

その他の意見
・メンバーと楽しく話げできたから

問2-2（問2で3・4と回答した方）満足しなかった理由【当てはまるものすべてに○】

選択肢	件数
時間が足りなかった	0
作業の程度が高すぎた	0
今後のまちづくりについて考えにくかった	0
資料等がわかりにくかった	0
その他	0

問3 その他、ワークショップ全般に関する感想・ご意見をご記入ください。

竹利用のプロジェクトを！
開催日の調整をしていただきたかった。
この様な事を考える良い時に来た。